

● 京都市立幼稚園の取組を知っていただくために ●



未来につながる力を育む

京都市立幼稚園



これからの激動の時代を生き抜くために必要な「主体的に学び、考え、工夫する力」や
「他者と協働的に行う力」は、遊びの中でこそ育まれます。

京都市立幼稚園では子どもの好奇心がどんどんわいてくるような環境づくりや、
友達(集団)のなかで自己発揮し、育ちあう機会を大切に保育を行っています。



働いていても
安心!
預かり保育が
充実しています!



京都市立幼稚園長会 京都市教育委員会



未来につな

「確かな学力・豊かな心」

～「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」

遊

び

「やってみたい!」が学びの芽



幼児期には、夢中になって遊ぶことを通して、幼児が自ら感じたり、気づいたり、分かったり、できるようになったりしていきます。また、遊びをより楽しく実現したい、「やってみたい」という思いをもつことで、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりし、意欲をもち粘り強く取り組み協力するなどの資質・能力が育まれます。

これらの資質・能力を幼稚園で育むことが、小学校での自覚的な学びの土台になります。

年長児後半の姿…

保育の一コマ …… ポップコーンパーティー

ある日、年長児クラスのみんなで、年少児クラスのみんなを招いてポップコーンパーティーを企画しました。幼稚園で種から育ててきたトウモロコシでポップコーンを作ります。パーティーなのでおみやげも用意しないと…ワクワクしながらみんなで考えます。

みんなに
おみやげを渡したいね!
いくつ必要な?
数えてみよう!



思いやりの気持ち
が根底に。みんなに渡した
いという思いから自然と
数への関心が芽生えてい
きます。

椅子は4人ずつ
座れるよ。
何台いるかなあ?
並べて考えてみよう!



友達と協力する会話か
ら思考力が芽生え、試行
錯誤しながら目的に向か
います。掛け算の基礎に
もなっています。

いっぱい
なってきた。
もうすぐ
とばなくなるよ。



時間の経過・空間概念・
体積への興味・予想・類推・
因果関係・ものの変化と温
度の関連性等科学的な思
考力の芽生えが育ちます。

こちらへどうぞ。
おかわりは
ありませんか?



考えてやりとげること
で、自分の成長を感じ、自
信をもちます。喜んでもら
えることが「おもてなし
の心」へとつながります。

年少児さんが帰った後、クラスのみんなとホッとして、ポップコーンを食べました。仲間のいる喜びやクラス
の一体感を感じながら満足して片づけます。このように、幼稚園では体験の多様性と関連性を考え、1年間を
見通して保育を計画した上で、子どもの日々の成長に合わせながら、『資質・能力』を育んでいます。

Message

「自由な幼稚園だから」と周りからよくない意味で言わ
れることがあります。一人一人の子どもに寄り添って
丁寧に保育をされている先生方は研究にもとても熱心
で、心から信頼できます。自由な雰囲気の中で、しっか
りと学びの芽を育てていただいたと思っています。

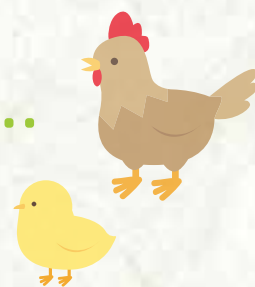
卒園保護者

幼稚園の先生は、子どもの動き、言葉、表現などから、心の
育ちをじっくり見てかかわっておられるので、子どもたちの
心が満たされて、次の活動に自ら移っていけるのだと思いま
す。「聞きなさい」と言わなくても、先生との関係ができてい
るので、話もしっかりと聞いていて感心しました。

小学校教員

「**やる力を育む 健やかな体**」の基盤の育成

「**学びに向かう力、人間性等**」の資質・能力を一体的に育みます～



生 活

幼児は、安心できる生活の中で“自分”を伸ばします

～生活の積み重ねが、自立と自信につながります～



“自分のことが自分でできる”生活習慣の確立は、幼児にとって自信を高め自立した生活を送る第一歩です。

京都市立幼稚園では、一人一人の実態に応じた自立に向けて、家庭としっかり連携し充実した生活が送れるように支援します。

また、先生や友達とともに、毎日の生活を積み重ねることは、“人”に対する信頼感や安心感を育みます。家族以外の“人”への信頼感や安心感、仲間との一体感をもつことは、自分の力を最大限に伸ばすことにつながります。



発 達



幼児期の発達にふさわしい教育を！

～幼児期を幼児らしく過ごすことが健全な発達を促します～

幼児期は、自分でやりたいことを見つけて十分に遊び込み、“幼児期を幼児らしく過ごす”ことが何より大切です。そのような生活の中で、主体的な生活態度や創造的な思考などの基礎が培われます。

京都市立幼稚園では、幼児期の発達にふさわしい活動ができる環境を整えて成長を促しています。

個人差の大きい幼児期だからこそ、一人一人の発達と特性に応じ、温かく見守り、援助し育んでいます。



Message

「こうしなさい」と言葉で言うのではなく、子どもが次の行動を自分で気付くことができるような先生の言葉がけや見守りがあり、子どもが納得して自信をもって行動できるようになっていて、先生のかかわり方がすごいと思う。

在園保護者

目いっぱい「あそぶ」ことに加えて、用意や片付けなど自分のやるべきことがわかるなど、生活をひとつひとつ身につけていっているように思います。先生方が環境や雰囲気をつくってくれているからだと思います。

在園保護者

京都市立幼稚園では、遊びと生活の環境を整えて、幼児自らが学び取る工夫をしています。

京都市立幼稚園の生活には、豊かな体験活動がいっぱい！



健康

心も体も元気に！

～健康で安全な生活をつくり出す力を養います～

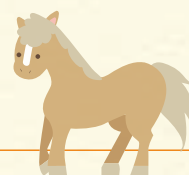


・運動・

戸外で心と体を存分に動かして遊びます



おひさまの光をいっぱい浴びてのびのびと遊ぶことで、体を動かす気持ちよさを味わい、運動することへの意欲や健康な心と体を育みます。



・基本的な生活習慣・

自立心を育て、必要な生活習慣を身につけます



家庭との連携を大切にし、生活に必要な活動を自分で行えるように取り組み、規則正しい生活リズムを身につけます。



・安全と健康に対する意識・

安全や健康に対する心構えが身につきます



健康診断や身体測定などの機会を通じて、自分の体に関心をもち、病気やけがの予防の意識をもっていきます。また、日頃の遊びの中で実際に体験しながら、安全な行動を身につけていきます。避難訓練や交通安全教室も行い、自分の命を守る大切さを学びます。

Message

運動会では、やらされているのではなく、のびのびと自己発揮していることがわかり、子どもも保護者も楽しめました。

在園保護者

遊びを中心とした活動の中で総合的に指導します



人間関係



先生大好き！友達大好き！

～人とかかわりを通して信頼感や道徳性・規範意識の芽生えを培います～

・人とかかわる力・

先生との信頼関係を基盤に自己発揮する中で、人とかかわる力を育みます



一人一人が集団の中で自己発揮しながら、先生や友達に認められ、自信をもつことが、人とかかわる力を育む基盤となります。

Message

入園当初は、登園時泣いていましたが、数日すると「先生がいるから大丈夫！」と言って元気に通うようになりました。大好きな先生がおられることで安心して友達関係も広がってきました。

在園保護者

・道徳性や規範意識の芽生え・

人と一緒に生活していくためのルールを学びます

人に対する信頼感や思いやりの気持ちは、葛藤やつまずきを体験し、乗り越えることによって芽生えます。友達と十分にかかわる機会を大切にします。



・協同して遊ぶ・

友達と共通の目的をもって一緒に遊ぶ中で、実現していく喜びを味わいます



互いにかかわりを深め、友達と一緒に遊ぶ中で、人と協同する楽しさを味わいます。小学校以降の学習や生活の基盤となります。

Message

お友達とかかわり方がわからず、一人遊びの多い子でしたが、じっくり子どものペースを大切にいただき、今ではクラスみんなとかかわりが楽しい様子です。

在園保護者



環境



「やってみたい!」「なんでかな?」は思考力の第一歩!!
 ~身近な環境と出会い、心が動き、やってみることで、好奇心や探究心を育みます~

・ 自然・動植物とかかわる ・

身近な動植物と触れ合うことで、生命の尊さやいたわりの心を育みます



動植物を育てたり、一緒に遊んだりする中で、温かな感情が芽生えたり、たくさんの不思議さを体験したりすることを大切にしています。



・ 思考力の芽生え ・

心が動く・やってみる・なるほど・くり返す・やっぱり…大事な学びの過程です

子どもがやってみたい!と興味をもち、とことん遊び込める環境づくりをしています。



あらゆる事象に好奇心を抱き、その意味や仕組みに気付き、自分なりに試したり工夫したりすることで思考力が育ちます。



・ 数量・図形・文字などの感覚 ・

遊びや生活の中で、数量・図形・文字などに関心をもち、感覚を育てます



遊びや生活の中で、数量などに親しむ経験を重ねたり、文字などの役割に気付いたりして、活用しようとするようになります。



1 2 3



言葉

聞いて聞いて！聞かせて聞かせて！

～話したり、聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養います～

・言葉で表現する楽しさ・

心動かされる体験を通して思いが高まり、その気持ちを思わず言葉で表現します



わたしがつくったの！
どうぞ！

みて！
これぼくのなまえ！

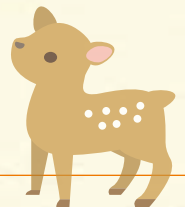


遊びや生活の中で、心を動かして様々な思いをもち、思いが高まると思わずその気持ちを言葉にしたり、その気持ちに共感してもらったりする繰り返しの中で、自分の気持ちを表現する楽しさを味わいます。

・伝え合う喜び・

伝えたい、聞いてほしい、それが言葉を交わす喜びにつながります

自分の話を聞いてもらうことにより、自分も人の話をよく聞こうとする気持ちになります。人の話を聞き、自分の経験したことや考えたことを話す中で、相互に伝え合う喜びを味わうようになります。



・絵本やお話大好き！・

絵本やお話の世界を十分に楽しんで、豊かな言葉や想像力を養います



読書好きの子ども
の原点は、幼児期の読み
聞かせです。
お話の時間を大切に
しています。

